

2019 年度事業計画

2019 年度の事業計画並びに予算計画は、定款第 35 条に従い平成 31 年 3 月 19 日開催の理事会でご承認をいただき、4 月 1 日よりこれに基づき活動をしております。ここにご報告を申し上げます。

これまで事業の拡大及び安定化に向けて新規事業(デジタルマーケティング講座、地域マーケティング塾、インバウンドの買い物行動・意識調査など)に取り組んでまいりましたが、事業構造の安定化が長年の課題でありました。構造改革の一番のポイントは会員拡大にあると考え、今期の事業の柱として新規会員の獲得 40 社を目標に掲げました。そのために人員を 1 名増員することに致しました。公益社団法人日本マーケティング協会の事務局長並びに業務推進部長を 30 年間勤めてこられた塚田宗紀を 4 月 1 日より事業推進部長として迎え、当面新規会員拡大に専念してもらうことにしました。塚田の長年培った人脈と経験をフルに発揮してもらい、会員拡大に邁進いたします。また、これを機会に会員の皆様への価値提供として何をすべきかについても、職員全員で議論をし、会員の皆様にとってお役立ちができる IDR になってゆくための活動を行ってまいります。

厳しい収支状況の中での大きな決断ではありますが、将来に向けた布石となる 1 年間にしたいと考えております。結果にこだわる 1 年間にしてゆきます。

流通を取り巻く環境変化は、私たち IDR にとっては大きな追い風であり、収益改善に繋がる事業拡大のチャンスでもあると認識しております。社会貢献と事業基盤の安定を念頭に、今期も職員一丸となって着実に仕事をしてまいりたいと思いません。

■会員数の拡大と次の事業の柱となる新規事業をスタートします！

1. 会員事業

①新規会員 40 社獲得

②総会 2019 年 5 月 28 日 (火)

③機関誌「流通問題」発刊

・ 55-1 号 (2019 年 5 月末発刊)

特集「社会のハイリスク化に対応する流通の役割」

・ 55-2 号 (2019 年 11 月末発刊)

④IDR 通信 (Vol. 103~114)

2. 実施事業

①IDR 研究交流会

②流通問題アカデミー

3. 収益事業

①調査研究事業

・ 調査研究受託(株)プラネット、(株)ジャパン・インフォレックスとの共同研究)

ーインバウンド消費を拡大させる意識と行動 2019

ーインバウンド消費を拡大させる意識と行動 2020

- ・「第12回ホビーッキングフェア2019」来場者調査受託

②研究会事業

- ・36期 IDR チャンネル戦略研究交流会（2019年2月～12月）
テーマ：「現場に学ぶ、事例に学ぶ、自分たちもやってみる！」
ー見えない時代のマーケティングチャンネルを考えるー
- ・37期 IDR チャンネル戦略研究交流会（2020年2月～12月）
- ・銘品流通研究会
- ・専門店研究会
- ・IDR 女性情報交換会

③研修事業

- ・第X期 デジタルマーケティング講座
- ・第7期 北海道地域フード塾(絶品コース/**新事業展開コース(新規)**)
- ・第4期 全米販次世代経営幹部育成塾
- ・第1期 全米販中堅幹部ソリューション研修
- ・IDR マーケティング講座・セミナー

④HCF 事業

- ・「第12回ホビーッキングフェア2019」運営事務受託
- ・地域(北海道)出展事業（出展、通販カタログ）

⑤新規事業

- ・秋田の食ビジネス拡大事業（新規）